

平成22年度予算（案）主要事項及び説明資料

大臣官房文教施設企画部

目 次

平成22年度予算（案）主要事項	1
公立学校施設の耐震化等の推進	2
国立大学法人等施設の整備	3
文教施設の整備充実に必要な経費等	4

平成22年度予算(案)主要事項

(大臣官房文教施設企画部)

事 項	前 年 度 予 算 額 千円	平 成 22 年 度 予 定 額 千円	比 較 増 △ 減 額 千円	備 考
公立学校施設の耐震化等の推進	105,083,000	103,154,000	△ 1,929,000	1. 公立学校施設整備費負担金 24,800,000 (29,935,000) 2. 安全・安心な学校づくり交付金 78,354,000 (75,068,000) 3. 首都圏近郊整備地帯等事業補助率差額 0 (80,000)
公立学校施設災害復旧費	593,750	593,750	0	1. 公立諸学校建物其他災害復旧費補助金 45,250 (45,250) 2. 公立諸学校建物其他災害復旧費負担金 548,500 (548,500)
国立大学法人等施設の整備	81,817,125	89,121,718	7,304,593	1. 国立大学法人施設整備費補助金 48,950,463 (43,038,755) 2. 独立行政法人国立高等専門学校機構施設整備費補助金 1,379,255 (1,095,370) 3. 財政融資資金 38,792,000 (37,683,000) [4. 施設費交付金 5,600,000 (5,600,000)]
文教施設の整備充実に必要な経費等	362,044	336,763	△ 25,281	1. 文教施設に関する整備指針等の策定 27,266 (30,711) (1) 多様化する学習内容・方法等の変化に対応した学校施設等の整備推進 27,266 (22,825) (2) 前年度限りの経費 0 (7,886) 2. 文教施設の防災対策の強化・推進 20,517 (20,473) (1) 防災対策の強化・推進 1,120 (1,495) (2) 学校施設の耐震化等防災機能の強化 19,397 (18,978) 3. 文教施設的环境対策の推進 34,642 (38,205) (1) 環境を考慮した学校施設の整備推進 34,642 (38,205) 4. 公立文教施設事務経費等 224,663 (248,566) 5. 国立大学法人等施設事務経費 29,675 (24,089)
文教施設整備に係る政府調達の電子化の推進	304,403	264,246	△ 40,157	
文 教 施 設 企 画 部 計	188,160,322	193,470,477	5,310,155	

公立学校施設の耐震化等の推進

—学校耐震化の推進等、安全・安心な学校施設環境の整備充実—

平成22年度予算(案)額：115,136百万円 ※沖縄分を含む(内閣府において計上)

【本土分】103,154百万円 (前年度 105,083百万円)

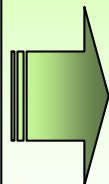
【沖縄分】11,982百万円 (前年度 9,888百万円)



学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす活動の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての役割も果たすため、その安全性の確保は極めて重要であり学校施設の耐震化は喫緊の課題となっている。

◆公立小中学校施設の耐震化

公立小中学校
耐震化率 67.0%
(H21.4.1現在)



今後、約4万1,000棟の耐震化が必要

21年度補正予算執行後、
残棟数 約2万5,000棟
耐震化率は約78% (±数%)
※補助事業の工事完了時点での推計値



平成22年度においては、地震により倒壊の危険性があるもののうち、耐震性の低い施設の耐震化を優先的に実施 <耐震化棟数 約2,200棟>

※耐震化事業のほか、アスベスト対策、バリアフリー対策、特別支援学校の教室不足対応、基本的教育条件整備等のうち、特に緊急性の高いものを実施

【その他の事項】

◆建築単価・・・物価上昇分を反映

小中学校校舎・鉄筋コンクリート造の場合、+1.8%
(H21年度：148,900円/㎡ → H22年度：151,600円/㎡)

国立大学法人等施設の整備

22年度予算案 50,330百万円（前年度予算額 44,134百万円）
（文教施設費46,288百万円、不動産購入費4,042百万円）

〔他に、財政融資資金 38,792百万円（前年度予算額 37,683百万円）〕

■要旨

国立大学法人等の施設は、世界一流の優れた人材の養成、創造的・先端的な研究開発、高度先進医療の推進等に不可欠な基盤であることから、大学等の教育力・研究力を強化し、かつ、医療の専門化・高度化への対応をするため、「第2次国立大学等施設緊急整備5か年計画」に基づき、国立大学法人等施設の重点的・計画的整備を支援する。

■概要

「第2次国立大学等施設緊急整備5か年計画」の最終年度として整備目標の達成を目指しつつ真に緊急性が高く最優先に実施すべき以下の施策を重点的に実施する。

- ・安心・安全な教育研究環境を確保するため、最重要課題として施設の耐震化等の老朽再生整備
- ・先端医療の先駆的役割、地域における中核的医療機関としての機能などを果たすため、大学附属病院の再開発整備

■新規採択予定事業

- ・耐震対策事業 56事業
- ・大学附属病院の再生 30事業

■継続事業

- ・国庫債務負担行為の後年度歳出化分 29事業
（うち大学附属病院の再生 17事業）
- ・PFI事業 24事業

※ 文部科学省ホームページにおいて、平成22年度予算案における国立大学法人施設整備の実施予定事業一覧を公表しています。

文教施設の整備充実に必要な経費等

1. 文教施設に関する整備指針等の策定 22予定額 27,266千円（前年度予算額 30,711千円）

多様化する学習内容・方法等の変化に対応した学校施設等の整備推進

初等中等教育学校施設における整備指針の策定等

- ・学習指導要領の改訂等に伴う学校施設整備指針の見直し
- ・新学習指導要領等対応のための学校施設整備計画策定に関する事例集の作成

2. 文教施設の防災対策の強化・推進 22予定額 20,517千円（前年度予算額 20,473千円）

学校施設の耐震化等防災機能の強化

- ①学校施設の非構造部材の耐震対策の推進に関する調査研究
（具体的な耐震対策等を示した事例集の作成）
- ②学校施設の耐震化推進に関する相談窓口の設置、講習会の開催等

3. 文教施設的环境対策の推進 22予定額 34,642千円（前年度予算額 38,205千円）

環境を考慮した学校施設の整備推進

- ①環境を考慮した学校づくりに関する調査研究
 - ・既存学校施設におけるエコスクールづくり推進のための実証的研究の実施
 - ・学校施設の低炭素化に関する調査研究の実施
（学校施設における総合的な環境性能の評価方法の構築などの検討）
- ②木材を使用した学校施設の整備推進のための講習会の開催
- ③省エネルギー対策の強化
 - ・学校施設等の省エネルギー対策の検討
（事業者（法人）単位の方策や建物特性に合った具体的な方策の検討等）
 - ・省エネ法に基づく指導・助言のための現地調査の実施等

4. その他（※「国立大学法人等施設事務経費」の一部）

①国立大学法人等施設の中長期的な整備方針の策定等 22予定額 6,775千円（前年度予算額 2,518千円）

- ・重点的・計画的な施設整備を推進するための中長期的な整備方針についての検討
- ・より効率的・効果的な施設整備を推進するために必要な調査研究の実施
（国立大学法人等施設の質的水準を効率的・効果的に把握するための指標の開発、各法人の自助努力等の多様な整備手法等による施設整備の推進方策の検討 等）

②施設環境の安全管理の最適化による施設マネジメントの推進 22予定額 782千円

- ・大学等施設の維持管理に関する効率化の推進方策の検討
- ・大学等施設の管理運営に関する実践事例（グッド・プラクティス）の普及・啓発